

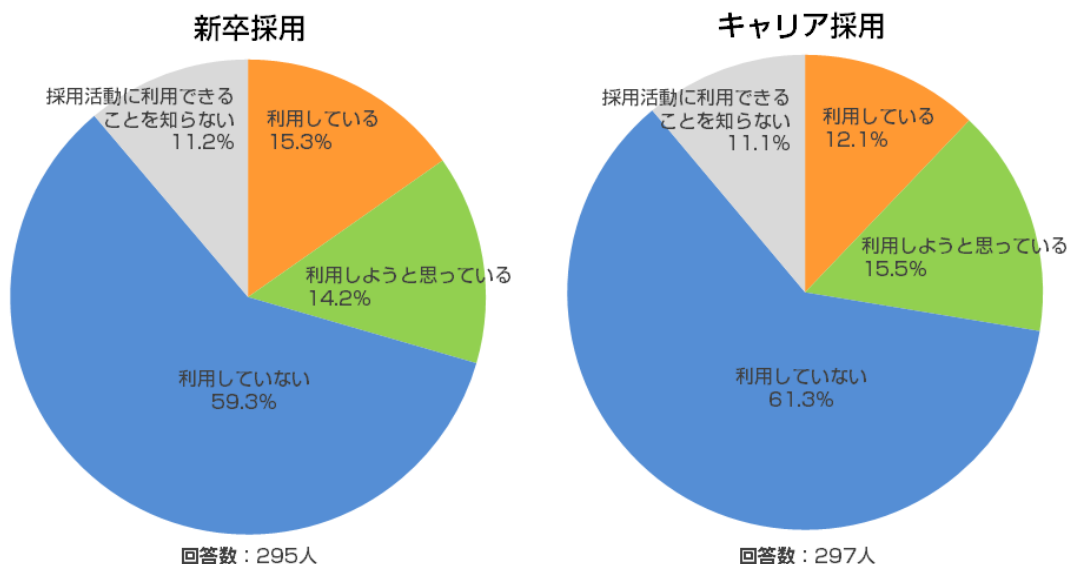
ソーシャルリクルーティングに関するアンケート結果

～採用担当者の約30%がソーシャルリクルーティングに関心あり～

人材サービス、コンテンツ制作を行う株式会社グッピーズ（東京都新宿区、代表取締役 肥田 義光）は、企業の採用担当者300名にソーシャルメディアを利用した採用活動（ソーシャルリクルーティング）に関するアンケートを実施しましたので、調査結果の一部をお知らせいたします。

<調査結果>

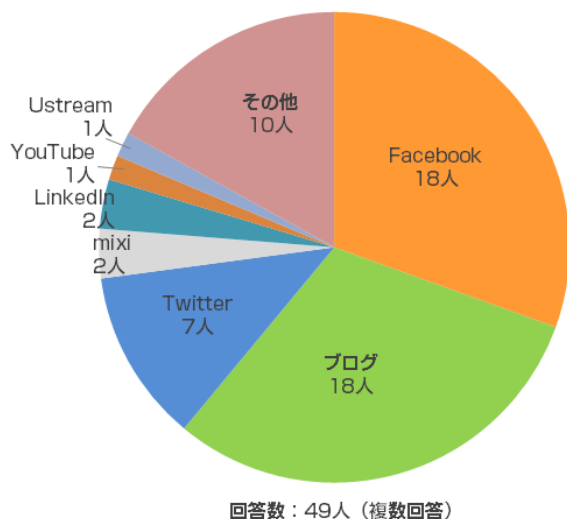
Q1.あなたの企業は採用にソーシャルメディアを利用していますか？



採用担当者の約30%が採用にソーシャルメディアを「利用している」または「利用しようと思っている」と回答しています。

新卒採用、キャリア採用ともに同様な傾向を示しており、ソーシャルメディアを利用している企業は新卒とキャリアともに利用していることがわかります。

Q2.現在どのソーシャルメディアを採用に利用していますか？

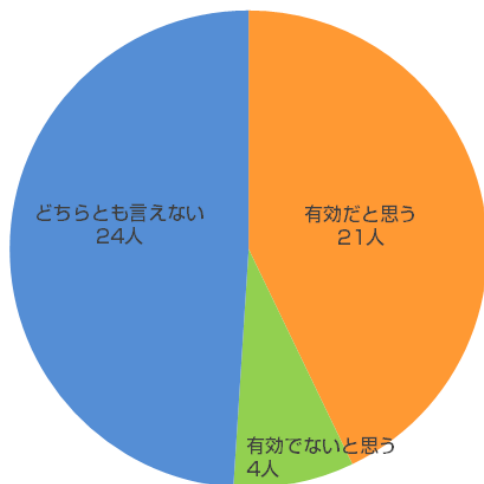


採用にソーシャルメディアを「利用している」と答えた採用担当者に質問しました。

Facebook（18人）、ブログ（18人）、Twitter（7人）の3つのソーシャルメディアが多く利用されています。

2011年から日本では本格化したFacebookが、先行するブログやTwitterと既に同じ水準に達しています。

Q3.採用にソーシャルメディアを利用して有効だと思いませんか？



回答数：49人

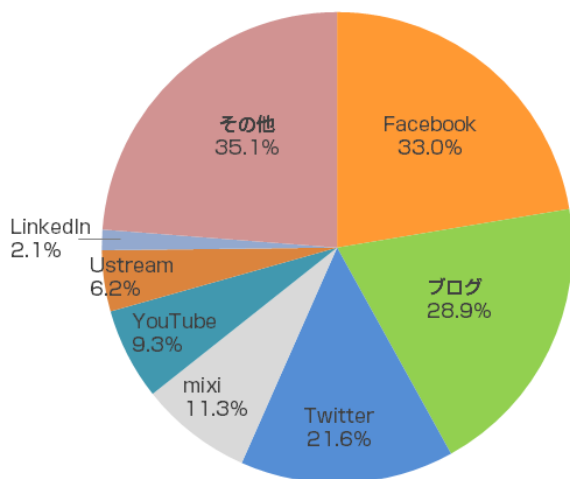
採用にソーシャルメディアを「利用している」と答えた採用担当者に質問しました。

採用担当者49名中、21名（43%）が有効と回答しています。

有効な理由としては、「コストがかからない」「ダイレクトに反応が伝わる」「若年層への訴求力が高い」「気軽に発信できる」「ITスキルの高い人が採用できる」「問い合わせが多い」などの意見がありました。

既に採用で効果を出しているところもあれば、模索中のところもあり、今後、ノウハウの蓄積が成功の鍵を握ると思われます。

Q4.今後どのソーシャルメディアを採用に利用しようと思いませんか？



回答数：97人（複数回答）

採用にソーシャルメディアを「利用している」「利用しようと思っている」と答えた採用担当者に質問しました。

Facebook（33.0%）、ブログ（28.9%）、Twitter（21.6%）の順で利用しようと考えています。

ソーシャルリクルーティングの利用メディアとしてFacebookに高い関心があることがわかります。

困っている点としては、「どうやって始めたらよいかわからない」「運用の仕方がわからない」「更新の手間を減らしたい」「社内でのソーシャルメディアの利用が禁止されている」などの意見がありました。

<調査概要>

調査手法：インターネット調査

対象者：従業員規模100名以上の企業にて採用活動を担当している人300名

調査機関：マクロミル

調査期間：2011年12月9日・10日の2日間

<グッピーズのソーシャルリクルーティング・サービス>

当社はFacebookに採用ページを簡単に作成するアプリケーション『Jinz』を公開しています。

- ・Jinz公式Webサイト <http://www.jinz.jp>
- ・Facebookアプリ『Jinz』 <http://www.facebook.com/jinz.jp>

■株式会社グッピーズ 概要

法人名 株式会社グッピーズ GUPPY's Inc.
代 表 代表取締役 肥田 義光
本 社 東京都新宿区西新宿1-13-12 西新宿昭和ビル5F
支 社 大阪市北区梅田1-3-1 大阪駅前第1ビル9F
資本金 3000万円
設 立 2000年9月
URL <http://www.jinz.jp>
<http://www.guppy.jp>
業務内容 ・ 求人情報サイトの運営
・ 採用に関するコンサルティング
・ インターネットコンテンツの企画・制作

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社グッピーズ
サイトデザイングループ (Jinz担当)
Tel/03-5908-3880
Fax/03-5908-3881
e-mail : service@guppy.co.jp